

教育学研究科 吉川左紀子 教授

❖表情と視線

今は主に、表情の認識について研究しています。コミュニケーションの中で、表情が持っている意味を知りたいと思っているのです。顔の表情というと、『笑ってるな』『怒ってるな』といったように単純に見ていると思うかもしれませんが、人の顔には、年齢や性別、視線の動きなどいろんな情報が入っています。ですから表情の意味を読み取る時にも、そうした複数の情報がさまざまな影響を及ぼしている可能性があります。人は表情からどんな情報をどのように読み取っているのか、それを心理実験によって詳しく知りたいなと思って研究しているのです。

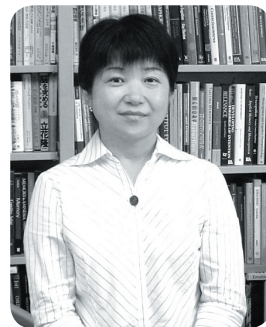
たとえば同じ怒りの表情でも正面向きで見るとすごく怖い感じがしますが、視線がちょっと逸れると、怖い感じは薄れるんですね。視線の向きが少し変わるだけで、表情の持つ意味の解釈が変わってくる。人の心はそういうところにもものすごく敏感ですから、自分で意識している以上に、頭の中では複雑な情報処理をしていると思います。たとえば、違う文化の中で育った人が、同じ表情を見た場合にも同じような意味を読み取るのだろうかといったことも、実際に調べてみないとわからないことなんです。こうした身近な疑問も心理学の研究テーマとして非常に複雑で面白い。最近は神経科学の手法が進歩したおかげで、ある表情を見ているときの脳活動の特徴を調べる研究も進んでいます。

❖研究技術が進んで

顔や表情についての心理学研究は、この20年ほどですぐ進歩しました。その原因の1つは研究技術の進歩です。特に画像処理技術ですね。私達にとって、その人が笑っていても怒っていてもAさんはAさんで、Bさんの顔とは違うなっですぐわかりますよね。じゃあAさんの顔の特徴はいったい何なのか、と考えると、正確に表現することは意外に難しい。そこでヒントになったのが似顔絵です。似顔絵はシンプルな線で描いてあるけれど、誰の顔だかすぐわかります。その人らしい特徴が強調されているからですね。その人らしい特徴っていうのは、別の言い方をすると「ふつうの顔とは違う部分」です。だからふつうの顔の特徴が表現できれば、違いを強調して似顔絵が描ける。ある画像処理の研究者が、たくさんの顔

Profile

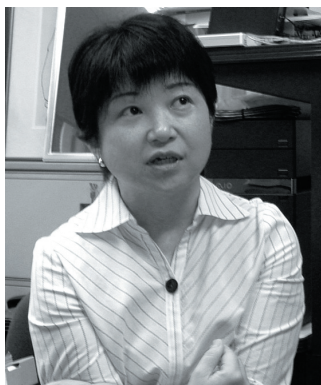
大学院時代に偶然見つけた顔の記憶の論文がきっかけで、顔と心の問題に関心をもつ。最近では、表情、視線認知を中心に、コミュニケーションを支える認知機能の研究を行っている。



1954年 北海道生まれ
1977年 京都大学教育学部卒
1982年 同大学大学院教育学研究科博士課程修了
1989年 追手門学院大学文学部助教授
1997年 京都大学教育学部助教授
2002年 同教授

写真をトレースして線画を作り、その平均画像を作る方法を提案しました。そして、特定の人の顔と平均顔との違いがどこにあるのかを計算して、その人の似顔絵をコンピュータで描くことができるようになったんです。同じ技術を応用して、アニメーションの要領で顔写真から動画を作ることもできるようになったので、変化する表情を人がどう見ているのか、たとえば心からの笑いを作り笑いを見分けるのに、表情が変わる速さの違いは手がかりになるのかといったことも調べられるようになりました。1つ新しい技術が使えるようになると、研究テーマの幅がぐんと広がるのも心理学の楽しいところなんです。

90年代になって、何かを見たり考えたりしているときの、脳のいろんな場所の活動の強さを計測したり、目で見ることができるようになったこと（脳機能画像研究）も大きかったと思います。いろんな影響があったわけですが、たとえば私の分野でいうと、表情と視線の動きを見ているときに脳の同じ場所が活性化していることがわかった。そうすると、心理学では表情と視線はそれまでばらばらに研究されていたんですが、その2つの情報が組み合わさったときにどんな心理現象が見られるのかを調べてみようということになってきた。ここ5年位でそういう研究が増えました。でもまだ未開拓の研究課題はたくさんあります。



▶先生の表情はとても豊か。

はみだし
すてーじ

最近目が覚めたときに薄暗いと夜か朝かわからない。
⇒私もです。そういうときはちょっと待ってみるといいですよ。明るくなったら朝です。

(法・2 まりも)
(三冠王おめでとう；編)

❖ 十人十色、でも

「人の心を実験という方法で研究しています」と言う、「自分の心を見破られるのではないか」とか、「同じ人は1人もいないのに、実験で心のことがわかるはずない」と反発する人もいます。心のことは、心理学者でなくてもみんなが関心を持っていることです。学問としての心理学がどんな発想で研究を進めているかを一言でわかってもらうのはかえって難しいのかもしれませんが。心理学にもいろいろなアプローチがありますしね。私は、心理学の仕事で大事なことの1つは、人の心が共通に持っている「くせ」を見つけることじゃないかと思っています。心の働き「くせ」にはプラス面とマイナス面がありますから、プラス面を伸ばしてマイナス面の影響を少なくするにはどうしたらいいか、研究の結果に照らして考えていく。ただ、「わかっていること」と「実行できること」の間にずれがあるのも人。マイナス面を知ったからといって、それを良い方向に変えていくのは簡単じゃありませんが。

心の「くせ」について簡単な例を挙げてみます。たとえば、私達の周りにはたくさん人がいて、みんな姿も性格も考え方も違ってきますよね。でも私達はともすれば「いい人・悪い人」のように大雑把に捉えやすい。これは人の心に、「物事を少数のカテゴリに分けて捉える」という「くせ」があるからなんですね。元々分けられないものや複雑な性質のものを、少数のグループに分けて捉えよう



▲先生お気に入りの絵。ここにも「顔」が。

とする。血液型で人の性格を理解する、なんていうのもそうした例でしょう。ひとりひとり違う個性を持った人をたった4つに分けてしまうわけだから、無謀なことですけど、あんまり気にしない。しかも一度分けたら柔軟に修正できないのも、この「くせ」のちょっと厄介なところ。ただ、複雑な現象を単純化して捉え、共通項を発見することは、私達の知的な心の働きにとっても大切なものです。この「くせ」のプラス面ですね。

❖ 表情が伝えるもの

表情のことに話を戻しますが、表情と心はどういう関係があるのか、表情にはその人の心が表れるのか、と尋ねられることがよくあります。人は元気そうに振舞っていても、実はとても悩んでいたりする。表情の研究を進めることで、その人の本心がわかるんじゃないか。実際、こういう問題意識で行われている研究もあります。ただ表情研究の多くは、表情からどんな感情を読み取るのかという、見ている側の心理の研究が中心です。感情を表情に表すプロセスの研究は少ないし、表情の計測自体が難しい。そもそも、本心って何なのかという定義もはっきりしないですしね。なので、なかなか一気に解明、というわけにはいきません。

私の研究室では今、相手の表情を見ている人自身の表情を調べています。自分の表情は自分では見えませんから普段あまり意識しませんが、他の人の表情につられて表情が動く、その特徴を調べているのです。簡単に言うと、笑顔の表情を見ているときには口角が上がって笑顔が、怒りの表情を見ているときには眉根が寄って不快を表す表情が多くなることがわかりました。この相手の表情に「つられる」現象は、本人がわざと真似しているわけでもなく、自分の表情の変化を意識しているわけでもないのに起こるところが面白いのです。周りの人が楽しそうだと自分も楽しい気分になったり、鬱々していると自分も落ち込んだりすることは、普段から経験しますよね。相手

の表情に自分の表情がつられる現象は、人と人との感情伝染のしくみと関係するのかもしれませんが。一言で「表情が相手につられる」といっても、その頻度や程度はいろいろな条件によって変わります。2人の親しさの度合いや表情の種類、相手の表情を見る状況などの条件です。これを1つ1つ調べることで、共感のしくみを考える手がかりになるのではないかと考えて、研究を続けています。

❖ 自分を探す場所

私ははじめ文学部に入学したのですが、3回生から教育学部に転部しました。2回生になったころから心理学に関心を持ち始め、文学部、教育学部、教養部（現在の総合人間学部）とあちこちで開講されていた心理学の授業をとりました。先生方の研究室を訪ねたり院生の人たちの話を聞いたりもしました。その結果、教育学部で自分の関心に一番近い心理学が学べると思ったのです。今から考えて不思議なのは、そのころ接した心理学の先生方がみな、1人の学部生にすぎない私が共同研究室や実験室をうろうろしてお茶を飲んだりしていても、嫌な顔ひとつされなかったこと。寛容で、ルールに縛られない、ちょっといい加減な懐の深い空間というか、学びの「場」を、学部を越えて当時の先生方は作っていた。学生紛争の嵐がやんで、一息ついたような時代だったからなのかもしれません。私の「京都大学」のイメージは今もそのままだ。教える立場の今は、ゆったりした時間がなくて反省しています。

京大は、学問をする雰囲気、空気、場がとても豊かです。この環境の良さを最大限活用して、学生のみなさんにはぜひ、自分が将来したいことや、自分に合った生き方は何かをじっくり考えて欲しいですね。大学時代は、試行錯誤しながら、自分がこれだと思う自分自身の個性を見つける期間ですから。それは顔がみんな違うように、ひとりひとり違って、誰も答えを教えてくれないことなんです。

—ありがとうございました。(b)

はみだし
すてーじ

「らいふすてーじ」のバックナンバーって生協にありますか？
⇒生協にもあると思いますが、おすすめはコチラ→<http://www.s-coop.net/lifestage/>

(農・4 ユズマン)
(L.O.Tをよろしく；編)